【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和6年11月29日(2024.11.29)

【国際公開番号】WO2023/181583
【出願番号】特願2024-509779(P2024-509779)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｍ　5/00(2006.01)
Ｂ４１Ｍ　5/52(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/01(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｍ　5/00　１００
Ｂ４１Ｍ　5/00　１３４
Ｂ４１Ｍ　5/52　１１０
Ｂ４１Ｍ　5/00　１３２
Ｂ４１Ｊ　2/01　１２５
Ｂ４１Ｊ　2/01　１２３

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月20日(2024.9.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
紙基材の一方の面であるＡ面上に、インクジェット記録方式にて、着色剤及び水を含むインクを付与する工程と、
前記インクが付与されたＡ面に対して、８００ｎｍ～３，０００ｎｍの範囲に極大波長を有する赤外線を照射する工程と、
前記紙基材の他方の面であるＢ面上に、水及び界面活性剤を含む後処理液を付与する工程と、をこの順に含み、
前記紙基材は、パルプ層と、前記パルプ層の少なくとも一方の面上に配置されたコート層と、を含み、
前記コート層は、炭酸カルシウム及びカオリンからなる群より選択される少なくとも１種の白色顔料と、バインダーと、を含み、
前記Ａ面側に前記コート層が配置され、前記Ａ面側に配置されている前記コート層の乾燥塗工量が、１５ｇ／ｍ^2～５０ｇ／ｍ^{2}であり、
前記Ｂ面側には前記コート層が配置されないか、又は、配置される場合には、前記Ｂ面側に配置されている前記コート層の乾燥塗工量が、１０ｇ／ｍ^{2}以下である、インクジェット記録方法。
【請求項２】
前記赤外線は、８００ｎｍ～１，４００ｎｍの範囲に極大波長を有する近赤外線である、請求項１に記載のインクジェット記録方法。
【請求項３】
前記後処理液は、表面張力が２２．５ｍＮ／ｍ～４０．０ｍＮ／ｍである、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項４】
前記後処理液を付与する工程では、前記後処理液を、単位面積当たりの付与量を１０ｇ

／ｍ２～５５ｇ／ｍ２の範囲として付与する、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項５】
前記界面活性剤は、ノニオン系界面活性剤を含む、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項６】
前記界面活性剤は、ＨＬＢ値が８．０～１４．０である、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項７】
前記紙基材は、坪量が１８０ｇ／ｍ２～６００ｇ／ｍ２である、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項８】
前記インクを付与する工程の前に、前記Ａ面上に、前処理液を付与する工程を含み、
前記インクを付与する工程では、前記前処理液が付与されたＡ面上に、前記インクを付与する、請求項１又は請求項２に記載のインクジェット記録方法。
【請求項９】
前記前処理液は、有機酸を含む、請求項８に記載のインクジェット記録方法。